

一覧

章-大柱	大柱	市民ニーズ（+行政が提供するべき価値）から考えられる「目指す姿」の要素	参照資料	目指す姿
1-1	防災・消防	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・災害対策が充分である。 ・リスクに対応できている。 ・停電が起きても断水しない。 ・災害に備え、十分な対策が講じられている ・災害発生時に、迅速な対応・復旧を行うことができる ・防災メールはとても良い ・防災ラジオを持っていてとても良い→皆に広げたい ・高いマンションの防災はどうなっているのか ・防災無線が聞こえない <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【災害対策が十分】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・万が一災害が起きても、迅速にインフラを復旧する体制が準備されており、即座に市民に状況を知らせ、対応の方法を周知することができる行政組織になっている。災害が発生した際、市民は災害時の対応について、市ができること、自分たちでできることを適切に理解しており、冷静かつ迅速に対応することができる。 ・常日頃から災害対応の手順を理解し、備えている行政。防災に対する意識が高く、防災情報を手に入れる手段を複数持っている市民。 <p>【災害時に取り残されるコミュニティゼロ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災を切り口に、マンションの管理組合、自治会、行政組織などの団体がそれぞれの役割を認識し、連携する体制が整っている。 	<p>・市民意識調査報告書、分野別市民懇談会・あるべき姿の意見より</p>	<p>地震、豪雨などの災害時に被害軽減を図るために、迅速な対応が可能な防災体制を構築し、災害に強いまちを目指します。また、地域における防災意識・危機対応の意識を醸成し、市民とともに地域防災力の向上に積極的に取り組むまちを目指します。</p>

章-大柱	大柱	市民ニーズ（＋行政が提供するべき価値）から考えられる「目指す姿」の要素	参照資料	目指す姿
1-2	生活	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・だれもが安全に暮らせるまち。 ・犯罪が起きにくく、犯罪が起きてもすみやかに解決されるまち。 ・駅から徒歩圏内(15分程度)でも街灯が少なく夜道に不安がある。 ・メールで不審者情報が送られ、その日は十分注意するが、その後どうなったのか？ 確保されたのか？ ・広報に具体的なトラブル事例などを掲載して広く知らせてほしい。世の中でどのようなことがトラブルになっているか知りたい。 ・消費生活センターの認知度をあげるための取組みを検討してほしい。 <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【迅速かつ適切な犯罪情報の提供】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・万が一犯罪が起きても、速やかに適切な情報提供ができる行政組織になっている。市内で犯罪が発生した際、市民は、市ができること、自分たちでできることを適切に理解しており、冷静かつ迅速に対応することができる。 <p>【防犯に配慮したハード面の整備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・常日頃から防犯まちづくりを理解し、市内危険箇所について適切な対策を講じることのできる行政組織になっている。防犯に対しての意識が高く、市内危険箇所の情報を手に入れる手段を理解し、備えることのできる市民。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査報告書、青少年アンケート報告書、小中学生の声を聴く機会実施報告より 	<p>犯罪発生を抑止力としての地域の防犯意識が高まり、地域コミュニティによる見守り活動が推進され、犯罪などが起こりにくいまちを目指します。</p> <p>消費者に必要な情報、消費者教育の機会が提供されるとともに、消費者被害の未然防止、被害回復のため消費生活相談を受けることができ、安心して消費生活を送れるまちを目指します。</p> <p>市民の葬祭が滞りなく行えるまちを目指します。</p>
2-1	地域福祉	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民生委員の手当がわるい ・民生委員の数が足りていない ・子育てや障害のある方への福祉をもっと充実させてほしい ・市内ボランティアの募集があまりないため、市外ボランティアに参加する学生が多い ・子どもからお年寄り、障害者の人たちみんなにとってもっと優しいまちになってほしい <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【地域活動の可視化や新たな問題解決方法を通じた地域共生社会の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉サービスを必要とする人、地域活動に関わりたい人に対して、効果的な情報提供ができ、また必要に応じて、双方を繋ぐことができる行政組織になっている。地域活動への意識が高く、活動情報を手に入れる手段を理解している市民。 ・継続的な地域活動を支える行政組織になっている。地域活動の意義を理解し、地域活動の効果を直観的に理解している市民。 ・民生委員が対応している地域課題について、広く周知・認識してもらうことを通じて課題地域課題に取り組む機会や人が増えている。また、地域住民が地域の課題に対して、自分たちの手で取り組める方法が提案されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査報告書、青少年アンケート報告書、分野別市民懇談会・現状と課題より 	<p><u>地域住民が住み慣れた地域で暮らしていけるよう、支え合い、一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていくことができる「地域共生社会」を実現するまちを目指します。</u></p>

章-大柱	大柱	市民ニーズ（+行政が提供するべき価値）から考えられる「目指す姿」の要素	参照資料	目指す姿
2-2	子育て支援・青少年育成	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・待機児童の解消 ・働きながら子育てをするための支援や補助、サービスを充実させてほしい ・市のイベントで子育てしている親と話せる機会を作ってほしい ・高齢者と関われるようなイベントがあると良い（中高生の意見） ・産後ケアが内容、回数ともに不十分 ・一時保育が利用しづらい ・子どもの発達特性に応じた子育て支援体制が構築されるとよい <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【多様なライフスタイルに応じた子育て支援体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政は多様なライフスタイルに応じた子育て支援体制を構築している。市民は行政が提供する子育て支援制度やサービスの情報を適宜入手し、必要に応じて適切に利用できている。 <p>【中高生が積極的に参加する地域コミュニティ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政は中高生の社会参加の意義を理解し、中高生のニーズや時代に即した地域コミュニティにおける社会参加の機会を提供できている。中高生は、部活動やアルバイトに並ぶ課外活動の選択肢の一つとして社会参加を認識しており、必要な情報を入手し、地域コミュニティに積極的に参加している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査報告書、青少年アンケート報告書、分野別市民懇談会・現状と課題及び施策の提案より 	<p>子どもたちが「このまちで育ってよかった」と思い、保護者が「このまちで育ててよかった」と実感し、<u>地域の人たちが「子育て・子育てのよさをわかちあえるまち」</u>を目指します。また、学校、家庭、<u>地域</u>、市民団体などとの協働により、青少年健全育成が推進され、青少年が健全に育つまちを目指します。</p>
2-3	高齢者支援	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・退職後の生きがいづくりを支援する ・他市や県に行くのではなく長年暮らしてきた市で暮らせる入所施設を考えてほしい ・日本全体で高齢者が増えるなら、高齢者に対するサービスの需要が増える分は行政がやらなくても民間で対応できるのではないか ・高齢者同士が気軽に通える場が少ない ・高齢者がひとりになった場合の連絡はどこへしたらよいか ・高齢者が自主的な行動や自立した生活を行うための、交通面の環境整備が十分ではない。 <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【高齢者の主体性を重んじた高齢者支援体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の主体性を重んじ、高齢者が最後まで自分らしく暮らすことができるよう、高齢者同士や高齢者を支援する各関係機関を適切に繋ぐ仕組みを有する行政組織になっている。市民は、高齢者支援に関する情報を手に入れる手段を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査報告書、分野別市民懇談会・現状と課題より 	<p>みんなで支えあい、いつまでも笑顔と生きがいを持って、<u>住み慣れた地域で安心して暮らすことができるように、高齢者の主体性を重んじ、地域のつながりを大切にしながら、地域共生社会の促進と地域包括ケアシステムが深化したまち</u>を目指します。</p>
2-4	障害者支援	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者の実態が十分に把握されていない。（障害者手帳をもたず、うもれている人もいないのか） ・①障害者が一生幸せな生活が確保されること、②障害者の権利擁護が確立されていることが必要。 <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【地域とともに生きる障害者】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者支援における行政の意義を深く理解しており、障害者が地域とともに生きていくことができる支援体制の構築、健常者との橋渡しが可能な行政組織になっている。障害者理解を深め、障害者を支え、障害者とともに生活できる市民。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分野別市民懇談会・現状と課題、施策の提案より 	<p>障害のある人に対する理解が深まり、差別等による社会的障壁が取り除かれ、障害のある人とない人が<u>共に生きる社会の実現</u>を目指します。また、<u>障害のある人の日常生活や社会生活を支援するためのサービス等により、住み慣れた地域での生活や社会参加の充実</u>を目指します。</p>

章-大柱	大柱	市民ニーズ（＋行政が提供するべき価値）から考えられる「目指す姿」の要素	参照資料	目指す姿
2-5	保健・医療	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ひとまず話や悩みを聞いてくれる窓口が必要である ・医療費を高校生まで免除してほしい ・がん検診が、高齢だと受けにくい <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【健康づくりを中心とした医療体制】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政は、市民誰もが受診しやすい保健サービスの構築に努めるとともに、サービス実施時は対象者に十分な周知を行うことができている。健康づくりの意識が高く、市の保健サービスや医療助成制度を十分に理解し、必要に応じて利用できる市民。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査報告書、青少年アンケート報告書、分野別市民懇談会・現状と課題より 	<p><u>くらしの中からの健康づくりへの関心が高まり、意識向上が図られ、多くの市民に健康づくり活動の輪が広がっているまちを目指します。また、市民ニーズに対応した保健サービス、健康増進事業、健康危機管理体制などが展開され、健康長寿なまちを目指します。</u></p>
2-6	社会保障	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国民健康保険料、介護保険料を下げてもらいたい ・保険や医療の資料が冊子になっているが読み切れない <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【納得できる社会保障の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政は、サービス対象者への適切でわかりやすい情報提供と、納税者が納得できる社会保障の周知説明ができている。市民は、被保険者への理解があり、必要に応じてサービスの情報を入手し、適切に利用できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査報告書、分野別市民懇談会・現状と課題より 	<p><u>国民健康保険・後期高齢者医療の被保険者が安心して医療サービスを受けられ健康な生活を送ることができるとともに、適切な年金の届け出を行わない年金受給による安定的な生活を送れるまちを目指します。</u></p>
3-1	学校教育	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校からの配布物(プリント)が多すぎるように思う。もっとメールなど電子媒体を利用して紙を節約すればよいのではと思う ・行政事業で生活保護や困窮世帯に対して学習支援を行っています。私の時もあつたら、活用しただろうなと思います ・少しでも多くの不登校の児童・生徒を減らしてほしい ・小・中学校にもっとタブレットなど導入したほうが良いと思う ・中学校をもっと平等につくってほしい(例えば全部の中学校に畑をつけるなど) ・教員の負担が多い <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【効果的なICT活用の実現】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政は、児童生徒や保護者、教師のICTニーズを把握し、学校現場において効果的なICT活用が実現できている。児童生徒は、時代に即したICTスキルを習得する機会を得ている。保護者は、ICT活用の意義を理解し、学校関連情報を紙媒体以外で取得できるようになっている。教師は、時代に即したICTスキルを教えることのできる能力を有している。 <p>【地域とともに育つ子どもたち】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域とともに、授業時間内の学習支援や学外の子どもたちの居場所づくりを推進できる行政組織になっている。児童生徒は、自分たちが利用できる行政サービスを理解しており、必要に応じて自らアクセスできるようになっている。市民は、子どもたちを地域で育てるという意識が高く、子どもたちとともに成長することのできる場を得ている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査報告書、青少年アンケート報告書、分野別市民懇談会・現状と課題より 	<p><u>子どもが豊かな心と健やかな体を持つとともに、主体的・対話的で深い学びにより確かな学力と自立する力を身につけ、質の高い教育を支える教育環境が充実したまちを目指します。また、学校・家庭・地域が相互に連携・協働し、地域全体の教育力が向上しているまちを目指します。</u></p>

章-大柱	大柱	市民ニーズ（＋行政が提供するべき価値）から考えられる「目指す姿」の要素	参照資料	目指す姿
3-2	生涯学習	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館、児童館等の公共施設のトイレをキレイにしてほしいです ・朝霞市立図書館に定期テストなどを勉強する時に使えるしっかりとした自習室がほしい ・図書館にマンガをおいてほしい ・児童館や公民館などは多くの人々が使う公共施設なので壊れているところを直してほしいです ・生涯学習活動のできる場所が不足している ・互いに学びあい、教えあうような機会を提供する ・空き家・空き室を学習場所として活用する <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【生涯学習のための場のプラットフォーム化】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政は、既存公共施設の修繕を進めるとともに、生涯学習のために活用可能な場の情報を集約化し、利用希望者に情報提供可能な体制を構築できている。市民は、生涯学習のために利用可能な場を理解しており、必要に応じて利用できている。 <p>【生涯学習の人的ネットワーク形成】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政は、学びたい人と教えたい人をつなぎ、地域のネットワーク構築が支援できている。市民は、学びたいときや教えたいときに、どう行動すべきかを理解できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査報告書、青少年アンケート報告書、分野別市民懇談会・現状と課題及び施策の提案より 	<p>市民の学習ニーズに応えた学習、文化活動など、学習情報の提供や活動 <u>をと</u>おして「いつでも」、「どこでも」、「誰でも」、<u>生涯にわたって行う「学び」を支え、「学び」の成果を活かすことのできる</u>まちを目指します。</p>
3-3	スポーツ・レクリエーション	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝霞市民が自由に使える体育館やスポーツ施設がほしい ・スポーツ大会や、若者が活動できそうなものも、親子連れが多く、中高生は朝霞市を楽しむことが出来ません <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【多世代が気軽に楽しめるスポーツ施設・設備】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政は、市民が気軽にスポーツを楽しむことができる設備や体制を整えている。市民は、利用可能なスポーツ施設を理解しており、世代の垣根を超え、スポーツに楽しめている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年アンケート報告書より 	<p>スポーツ・レクリエーション施設、事業が充実し、新たな指導者が育ち、市民がいつでもどこでも気軽にスポーツ・レクリエーションに親しめるまちを目指します。</p>
3-4	地域文化	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・彩夏祭はとてもいいので、続いてほしいです ・伝統ある祭りですずっと夏に続けたい気持ちも理解できますが、10月位に移していただきたい ・彩夏祭の時に、電車から駅にかけてとても混雑していたので、整備等をしてほしい <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【彩夏祭の継続開催】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政は市民ニーズを踏まえながら、毎年より良い彩夏祭となるよう、開催を支援している。彩夏祭を次世代に継承するという意識を持っている市民。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査報告書、青少年アンケート報告書より 	<p>市民が芸術文化活動の成果を発表できる場と機会 <u>が確保され様々な芸術文化にふれあうことができる</u>とともに、「彩夏祭」などの地域イベントが市民の手で継続して開催され、<u>次世代に地域文化が歴史や伝統とともに継承され</u>、郷土に対する愛着や誇りを持てるまちを目指します。</p>

章-大柱	大柱	市民ニーズ（+行政が提供するべき価値）から考えられる「目指す姿」の要素	参照資料	目指す姿
4-1	環境	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ムクドリ対策強化 ・喫煙対策強化 ・この緑と共存したまちを変えることなく、より住みよいまちになっていくのが理想 ・水辺や緑など自然がたくさんあるまち ・大学の入学式の時、黒目川の桜がきれいだった <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【豊かな自然の保護】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政は、豊かな自然を保全するとともに、公共の場におけるルールを明確に定め、十分な周知ができている。市民は、自然保護の意識が高く、公共の場におけるルールを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査報告書、青少年アンケート報告書、小中学生の声を聴く機会実施報告、青少年の声を聴く機会実施報告より 	<p>本市の魅力である豊かな緑と水辺が守り育まれ、誰もが健康で安心して暮らせるまちを目指します。また、環境への負荷が少なく、持続可能な社会が構築されているまちを目指します。</p>
4-2	ごみ処理	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・彩夏祭の終了後のごみが酷い ・高齢者にとっていまのままだとゴミ置き場の後始末など大変ですので個別収集にしてほしい ・ゴミ袋有料化 ・他地域では燃える、燃えないゴミの分別がなく、一緒の所があるが、朝霞も一緒にしてほしい ・ゴミのポイ捨てや、緑をこわしていく人もいます ・市民の声の反映や情報提供を行う ・産業廃棄物の大量投棄がなくなる <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【ごみの排出量抑制に向けた高い意識】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政は、ごみの排出量の抑制に向けて、市民に十分な情報提供ができている。市民は、資源の重要性を認識しており、自分たちが環境保護のためにできる行動が何かを理解し、適切に行動できている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査報告書、青少年アンケート報告書より 	<p>市民、事業者、行政の三者の協働により、ごみの排出量の抑制と、ごみの再資源化の理解が進み、さらに推進された「低炭素・循環型社会」が構築されているまちを目指します。</p>
4-3	コミュニティ	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・町内会が見えづらいです。新たな世帯も入るので、積極的な情報発信を希望します。 ・小学校のPTA等、保護者の仕事のさまたげにならないようにして頂きたい。昔と違い共働きが多い為 ・例えばPTAを有償ボランティアとして位置づけたり、シルバー世代(孫の有無でなく、地域の人材活用との意も含め)の活用を考えるなど、新たな提案はできませんか？ ・町内会の加入率が低い <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【時代に即した柔軟な地域コミュニティ活動】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政は、市民ニーズを把握し、時代に即した柔軟な地域コミュニティ活動のモデルを提示して、地域の繋がりの土壌をつくる。市民は、地域コミュニティの重要性を認識しており、世代や暮らし方を問わず、柔軟に地域コミュニティに関わることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査報告書、分野別市民懇談会・現状と課題より 	<p>市民が地域コミュニティ活動、文化活動を行える基盤を整え、地域住民のコミュニティ活動が活発に行われるまちを目指します。</p>

章-大柱	大柱	市民ニーズ（＋行政が提供すべき価値）から考えられる「目指す姿」の要素	参照資料	目指す姿
4-4	市民活動	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・具体的なボランティア活動を提示してほしいです。小・中・高生、また私のようなフルタイムの人 も、気軽に、また都合に添うような情報があれば、もっと活動者は増えると思います ・朝霞市は比較的若い引退世代が多いので市民のボランティアなどの力も利用できるし、新たなコミュニティを作り出せると思う ・産後ケア NPOを活用してほしい ・団体の困りごとや悩みを聞いてほしいし、皆で解決できるような話し合いの場をつくってほしい ・子どもの頃からの教育も必要 ・社協と市役所との交流・共存を進めてほしい <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【ボランティア活動の裾野拡大】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政は、ボランティアの裾野を広げ、子どもから高齢者まで誰もが柔軟に参加できるボランティア活動の情報提供と活動支援ができています。市民は、ボランティア活動の情報入手手段を理解しており、参加を通じて、地域との関わりを持つことができています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・市民意識調査報告書、分野別市民懇談会・現状と課題、キーパーソンミーティング実施報告より 	<p>NPOなどの市民活動団体の活動の基盤が整い、活動に必要な情報の収集や相談、組織化や運営などへの支援が受けられることで、市民活動が活性化するまちを目指します。</p>
5-1	土地利用	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住環境を守る開発にする ・景観を考えた建築にする <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【温故知新な土地開発】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・これまでである暮らしや文化の存在を尊重しつつ、将来につながる土地開発が行われている。 ・暮らす人の目線を大切にしたい、まちの開発が進んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分野別市民懇談会・あるべき姿の意見より 	<p>まちの限られた土地資源が有効に活用され、公共交通機関の利便性の高い地域を中心に市街地がまとまり、緑地・自然環境と調和した、健康で文化的な都市生活及び機能的な都市活動を行えるまちを目指します。</p>
5-2	道路交通	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・歩道、自転車道、自動車道が区分された狭的な交通網 ・高齢者の憩えるまち（→道路整備など） ・歩道の整備、安心安全に歩ける道 ・ママチャリ、子ども達等が安心安全に歩ける街 <p>歩道で老人と子どもが自由に動き回れる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・遊歩道が整備できる。 ・市を代表する道路ができる。 ・アップダウンの多い朝霞市なので、将来、高齢者にも優しい交通網がほしい。 <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【道路を使う各世代にとって快適な空間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車、歩行者、双方の視点から、高齢者、子ども、ファミリー家族が安心して通行できる道路の環境が整っている。高齢者にとっては、自分のペースで歩ける空間、子どもにとっては危険を察知して回避することができる区間、ファミリー世代にとっては、子どもを連れて楽しむことができる交通空間が整備されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分野別市民懇談会・あるべき姿の意見より 	<p>道路・橋梁が整備されて適切な維持管理がなされ、子どもから高齢者までの誰もが安全で快適に道路を利用できるまちを目指します。<u>また、市内の公共交通を多くの市民が快適に利用できるまちを目指します。</u></p>

章-大柱	大柱	市民ニーズ（+行政が提供するべき価値）から考えられる「目指す姿」の要素	参照資料	目指す姿
5-3	緑・景観・環境共生	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電線、電柱のないすっきりした安全な街 ・黒目川などの自然環境を生かしたまち ・緑と住居のバランスの取れた環境 ・街路樹の多い涼しい街 ・高齢者と子供達が一緒に遊んでいる。 ・公園の差別化、特色化。セントラルパークのような身近な三世代が使える公園。 ・緑いっぱい、木洩れ日のある公園。 ・ベンチの高さ等、各年齢層が使える公園。 ・いろいろな行事をすることが出来る楽しみいっぱいの公園。 ・他市と比較して、より多くの公園があることが望ましい。 <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【自然を生かした景観づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝霞市の自然環境を十分に生かした景観の形成がなされている。 <p>【市民の暮らしを借景した景観づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住民の生活が合わさることによって完成する景観が形成されている。 <p>【朝霞市らしさを象徴する風景づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝霞市のランドマークとなるよう景色づくりが市民と行政が一体となって行われている。 <p>【市民生活に欠かせない公園づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民生活に欠かせない公園空間づくりが市民と行政が一体となって行われている。 	<p>・分野別市民懇談会・あ るべき姿の意見より</p>	<p>子どもから高齢者までの幅広い世代が、都市における公園や緑のオープンスペースで自然とふれあい、レクリエーション活動、健康運動、文化活動などの活動を行う<u>ことのできる、人の暮らしと自然環境の美しさが融和したまち</u>を目指します。また、歩行者にやさしいゆとりある道路空間の形成を目指します。さらに、市民や地域主体で公園整備や管理が行われ、地域に密着した、朝霞市らしい、市民に愛される公園のあるまちを目指します。 <u>朝霞らしい魅力ある景観をみんなでつくり、守ることで、誰もが住み続けたい、訪れたいと感じられるまちを目指します。</u> <u>全ての人や生き物にやさしく、多くの市民が水辺に親しむことができる環境面への配慮が行き届いたまちを目指します。</u></p>
5-4	市街地整備	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電線、電柱のないすっきりした安全な街 ・黒目川などの自然環境を生かしたまち ・緑と住居のバランスの取れた環境 ・将来、市民が基地跡地全体を使えるようになる。 ・いろいろな行事が行える公園が身近にあってほしい。 <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【自然を生かした景観づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・朝霞市の自然環境を十分に生かした景観の形成がなされている。 	<p>・分野別市民懇談会・あ るべき姿の意見より</p>	<p>適正な宅地利用がなされ、防災、健康、衛生環境面などに配慮した、バランスのとれた住環境のあるまちを目指します。</p>
5-5	<u>上下水道整備</u>	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おいしい水がどんなときも飲める。 ・災害に備え、十分な対策が講じられている ・災害発生時に、迅速な対応・復旧を行うことができる ・水道料金が市民に見えている。 ・40年後の人々を考えて経営する。 <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【持続的な経営】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営的視点を持って事業運営する必要がある。 	<p>・分野別市民懇談会・あ るべき姿の意見より</p>	<p>水道事業の経営が安定し、適正な水道料金で安全・安心な水道水が安定的に供給されるまちを目指します。 <u>下水道事業の持続的な運営を図りながら、快適で安全・安心なまちを目指します。</u></p>

章-大柱	大柱	市民ニーズ（＋行政が提供すべき価値）から考えられる「目指す姿」の要素	参照資料	目指す姿
5-6	安全・安心	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公園に日陰、防風等の機能が備わり、住民の居住性が向上する。 ・町中のバリアフリーが進み、誰もが安心して出かけられる。 ・朝霞の森の自然がそのまま残され、災害時の市民生活の中心となっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分野別市民懇談会・あ るべき姿の意見より 	<p>地域における防災対策が進み、地震・火災など災害の被害を最小限に抑えられるまちを目指します。また、防犯環境づくりが進み、犯罪が起きにくいまちを目指します。全ての人にやさしく、配慮が行き届いたまちを目指します。</p>
5-7	産業活性化	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前イベントが開催され、多くの人が集まっている。 ・駅前必要な物を買えることができる。 ・農作物のリサイクルを商工会で手掛けている。 <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【人の声が行きかう商業の空間】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・駅前を中心に人通りが多く、楽し気な雰囲気の漂う街並みになっており、店を構える事業者やイベント実施者に活気が感じられる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分野別市民懇談会・あ るべき姿の意見より 	<p>商業・工業・農業<u>いずれの</u>市内の事業者<u>においても</u>様々な経営支援サービスを受けられる<u>ことで</u>経営が安定し、市内産業が活性化しているまちを目指します。 <u>本市の交通利便性等の産業の立地優位性を踏まえ、事業所の増加を図る取組を推進することで、活気の溢れるまちを目指します。</u></p>
5-8	産業の育成と支援	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・起業家向けの補助金があるとよい ・事業承継をしていきたいとは考えるが、継ぐ後継者がいない。 ・労働条件については、労働力の確保が難しい状況であり、生産方式や経営管理の合理化を図り改善を図っていく必要がある。 ・中小の店舗が参加できる、市全体として盛り上がりのあるようなイベントができればいい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・キーパーソン・ミーティング実施報告書より 	<p>起業・創業を希望する方が様々な支援を受けられるまちを目指します。 また、市民と事業者及び事業者同士の交流が活発に行われ、市の特性を活かした産業が育つまちを目指します。</p>
5-9	勤労者支援	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市独自の雇用や専門職を増員し、柔軟な働き方を進める。 ・夫婦共働きで子育てをする家庭が特に多く居住しているので、働きながら子育てをするための支援や補助、サービスを充実させることで、市内への人口流入を促すこともできる。 ・社会貢献意識の高い就職氷河期世代(34～47歳前後)の非正規雇用の人々やフリーターと呼ばれる人々の雇用の安定(正規雇用)推進を図る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分野別市民懇談会・施策の提案、市民意識調査自由意見より 	<p>勤労者である市民や市内事業所に勤める方が職場での悩み事等について身近な場所で相談を受けられ、労働関係法令を遵守した環境で働けるまちを目指します。 市内事業者が地域から人材を雇用できるとともに、就職を希望する市民がきめ細かな支援を受けられるまちを目指します。</p>
6-1	男女平等	<p>◎市民の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・男女平等については、人によって考え方に相違があるため、一人ひとりの個性を認める社会、特性と個性を大事にし、チャンスが平等にあることを認識できる社会が必要である。 <p>↓</p> <p>◎「目指す姿」の要素</p> <p>【一人ひとりがフォーカスされている】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの考え方やあり方の違いが、それぞれ認められる。 <p>【分断するのではなく、統合的に考える】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何かを一義的に否定するのではなく、多様な視点と態度をもって接することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・分野別市民懇談会・あ るべき姿の意見より 	<p>男性と女性が互いに人権を尊重しつつ責任も分かち合い、性別にかかわらず、あらゆる分野で活躍できるまちを目指します。</p>

章-大柱	大柱	市民ニーズ（+行政が提供するべき価値）から考えられる「目指す姿」の要素	参照資料	目指す姿
6-2	人権の尊重	◎市民の意見 ・（特になし）	—	市民一人一人の人権意識・人権感覚が高まり、憲法で保障された基本的人権を互いに尊重し、認め合う、差別のない明るいまちを目指します。
6-3	多文化共生	◎市民の意見 ・多文化共生社会に向けて多国籍の人の交流の場をつくる ↓ ◎「目指す姿」の要素 【異なる文化への理解・興味関心が深い市民が多い】 ・市民が外国の文化習慣やスポーツ、政治について理解しようとする機運が醸成されている。それらがより知りたくなる形で発信されている。	・分野別市民懇談会・あ るべき姿の意見より	地域で暮らす外国人市民を含めた市民がお互いの理解を深め、相互の文化や生活習慣について積極的に理解し、尊重しあって共生できるまちを目指します。
6-4	市民参画・協働	◎市民の意見 ・市民活動団体の活躍の機会を与えてほしい。 ・協働事業の協働面の評価 ・市と仲良くなりたい ↓ ◎「目指す姿」の要素 【まちづくりへの市民参画のハードルが低い】 ・まちづくりへの取り組み方が分かりやすく、小学生であっても、高齢者であっても気軽に朝霞市の「まち」を形作ることに参加できる。 ・道具や肩書、会議、ワークショップがなくても参加できるまちづくりの方法が示されている。 【まちづくりのステークホルダーと市民の距離が近い】 ・すでに実施している取組にどんな人たちがどのように取り組んでいるのか、まちづくりのステークホルダーが内外の人に見えやすく、参加やサポートに際しての声がかけやすい。	・分野別市民懇談会・あ るべき姿の意見より ・キーパーソンミーティングの意見より	情報公開の総合的な推進を図ることにより、公正で透明な行政を推進するとともに、 <u>多くの人が気軽にまちづくりに参加できるような環境整備を進め、市政への参画が市民にとって身近である</u> まちを目指します。
6-5	行財政	◎市民の意見 ・市からの情報届いてない人が多いのではないか？ ・朝霞らしさとはなんだろうか。 ・朝霞の魅力が少ない。アピールポイントがない。 ↓ ◎「目指す姿」の要素 【双方向的な地域情報の発信】 ・朝霞市に関わる人が、互いに必要な情報を活発にやり取りできる環境があり、朝霞市に関する情報発信が民間や行政などと様々な主体によって行われている。 【朝霞らしさと朝霞への愛にあふれる】 ・住んでいる人にとって、訪れる人にとっての「朝霞らしさ」が認知され、愛されている。	・分野別市民懇談会・あ るべき姿の意見より	<u>安定した財源を確保しつつ、効果的で効率的な行財政運営を行っていくことで、市民が必要とするサービスが将来にわたって適切かつ持続的に提供される</u> まちを目指します。